



コンベンション色々 (2) = シリアス 3NT =

2019.3.15

コンベンション紹介の第 2 回としてシリアス 3NT を紹介しましょう。これはわずかながら日本で使っているペアを見かけますが、一般的とはなっていないと思います。しかしなかなか有効だとも思えますので解説してみましょう：2/1GF システムで

1 S - 2 D
2 S - 3 S
?

となったときにトランプスートは確定しましたし、ゲームフォーシングも確定しています。普通ですとあとはキュービッドが続くこととなりますが、キュービッドは低いランクのところから始めることになっていますのでクラブにコントロールがあれば 4C、なくてダイヤモンドにコントロールがあれば 4D というようになります。なお 4S より低いレベルでのキュービッドは別にスラムへの意志を表明しているのではなく、パートナーに敬意を表して、パートナーがスラムに行きたいのなら一応示しておきますというだけのキュービッドです。自分の方からスラムにぜひ行きたいといっているわけではありません。それとちがって 3NT とビッドするとスラムに行くようなハンドであることを表明していることとなります。これをシリアス 3NT と呼びます。3NT のあとはキュービッドが続きます。このコンベンションを工夫した Rodwell によると (Eric Rodwell's Bidding Topics, Baron Barclay Bridge Supply, 2017)

1 S - 2 H
2 S - 3 S
?

と進んだ時に (2/1GF システムで) オープナーが次のハンドだったとします：

1. ♠ AQJ876
♥ 2
♦ K43
♣ A76
2. ♠ KJ7543
♥ Q2
♦ Q2
♣ A103

1. のハンドを持っていたら 3NT を、2. のハンドなら 4C をビッドするとしています。3NT の意味は真剣にスラムを考えます、という意味になり、3NT をバイパスして 4レ

ベルのキュービッドをしたら、それほどスラムには真剣になっていないけれど念のためそちらのためにキュービッドしておきます、という意味であると書いています。

3NT がシリアスになるのと、ならない例を列挙しています：

1) 1 S - 1 NT 3 S - 3 NT	2) 1 H - 2 D 2 H - 3 H 3 NT	3) 1 S - 2 H 3 C - 3 S 3 NT
4) 1 S - 2 D 2 H - 3 D 3 H - 3 S 3 NT	5) 1 S - 2 NT 3 NT	6) 1 S - 2 H 3 H - 3 NT

- オークション 1) ではならない。その理由は 3S はノンフォーシングでゲームフォーシングの状況ではないので 3NT は明らかにナチュラルである。
- オークション 2) ではゲームフォーシングの状況で明らかにハートがトランプとしてセットアップされているのでシリアスであると同時にスペードのコントロールが無いことを示している。
- オークション 3) では議論のあるところで、著者 Rodwel は。このシーケンスはスペードがプリファランスされたのではなくサポートされたのだと思うべきとは言っていますが、ここでの 3NT は、このような疑問がでるシーケンスでは違うとしておいた方が実際のだろうと言っています。サポートならばこの 3NT はもちろんシリアスです。
- オークション 4) は明らかにシリアスでない。3S は単にプリファランスでありスペードをサポートしたのではない。
- オークション 5) はシリアスである。2NT はフォーシングのスペードサポートだからである。
- オークション 6) もシリアスで、オープナーは 3H でトランプをセットアップしたからである。